

国際連合気候変動枠組条約 C D M理事会第97回理事会(EB#97)概要報告

2017年 11月02日

経済産業研究所・東京大学 戒能
kainou-kazunari@rieti.go.jp

日 時 2017年 10月30日 (月) - 11月01日 (水), 11月6日(月) Q&A Session (予定)

場 所 ドイツ・ボン UNFCCC本部会議場

主要結果

1. 定足・構成

1-1. 出席理事構成 (斜体欠席)

	正理事 Member	代理理事 Alternate
アジア ASIA	Tariq M. I. (パキスタン)	Oh D. (大韓民国)
中南米 LACRB	Arthur R. (バハマ/副議長)	Eduardo C. (ペルー)
アフリカ AFR	Balishi G. (ボツワナ)	Mbaye E. H. (セネガル)
島嶼国 SIDs	Amjad A. B (モルジブ)	Gerald L. (ジャマイカ)
(途上国)	Washington.Z (ジンバブエ)	Moises A. (ドミニカ)
Non-An.1	Duan M. (中華人民共和国)	Miguez J.D. (ブラジル)
移行国 EIT	<i>Natalia K.</i> (ウクライナ)	Diana H. (アルメニア)
西欧 WEOG	Martin E. (スイス)	Olivier K. (EU/ベルギー)
(先進国)	Frank W. (EU/独/議長)	Piotr D. (EU/ポーランド)
Annex-1	戒能 一成 (日本)	Lambert S. (EU/ドイツ)

2. 運営管理 (議題2.1~2.5)

2-1. CDM 2018-19年予算 (CDM-BMAP 18-19) (会議後 Annex-1, Annex-12)

- 1) 背景 - 定例の年次事業計画, 2018-19年の事業予算・人員配分を決定。
(今次予算から2ヶ年予算として編成)
 - 第2約束期間最後の事業計画, 予算節減・重点化が論点。
- 2) 結果 - 2018-19年予算は 対前年予算微減 として可決。
詳細は会議後Annex-1を参照。
 - 本来は対前年減の予定であったが、国連全体の人件費見直しの影響により関連支出が増加。影響軽微のため2023年迄の事業継続に影響なし。
- 3) 議論 - 2016年には事務局の大幅な人員削減を実施し、2012年から継続していた毎年の欠損による第1約束期間の繰越金の急速な減耗は回避できたが、事業登録・発行申請が低調であるためなお収入の2倍近い支出がある状況。
 - 例年予算案の議論は難航しており昨年は2日以上を費やす大議論であったが、2018-19年予算においては前年妥結結果どおり新規事業を可能な限り抑制し支出を抑える方向で早期に合意。結果として理事会は5日間の予定を3日間で終了。
- 4) 注記 - 2012年から予算制定手続改善のため理事会に「予算委員会(EBFC)」を設けて予算関連事務を行ってきたが、今次理事会で「標準予算手続規程」(Annex-12)を採択し予算制定事務手続を恒久的に改訂。設立時の業務目標を達成したため「予算委員会」は2017年で廃止することを決定。

2-2. 資金機関でのCDM利用拡大 (会議録 para07)

- 1) 背景 - CDM利用拡大方策の一環として、地域開発銀行・資金機関でのCDM事業・CDM規約の利用拡大事業を実施。2017年度の実績報告を聴取。
- 2) 結果 - 現行の実施内容を承認。更に新たにウガンダ開発銀行、ASEANとの協力案件の開始を承認。

3. 個別案件 (議題3.1~3.4) (※ 個別案件についての議論は全て守秘義務対象のため非公開)

3-1. DOE信認 Accreditation

2) 結果

- 1件の再信認を承認。(E-0005 "TUV-SUD", 会議録 para15)
但し当該再信認については申請遅延のため今回理事会終了時を承認日とする
- 6件の通常検査(RA)完了を了承。(会議録 para17・18)
このうちICONTECについては検査完了につき「要監視(UO)」指定を解除
- 1件の通常検査(RA)について是正機会付与を承認
- 8件の業務検査(PA)の完了を了承。(会議録 para19)
- 1件の信認期間6ヶ月延長を了承。(E-0061 "CTI")
CTIについては机上審査の完了につき「要監視(UO)」指定を解除

3-2. 登録 Registration

(該当なし)

3-3. 発行 Issuance

(該当なし)

3-4. 他発行 Others

- 2) 結果 - 1件の登録後変更(PRC)を拒絶 (E-0052 "CC" / PoA#8426)

4. 制度改正(1) / 事業基準・方法論 (議題4.1)

4-1. 大規模方法論新設・改訂

(会議録 para26-29)

2) 結果 - 採択

- (新設) AM0120 高効率冷蔵庫・エアコン普及
TOOL29 高効率冷蔵庫・エアコン普及の標準化ベースライン算定ツール
- (改訂) AM0118 低抵抗送電線
ACM0019 硝酸製造過程でのN2O発生回避
TOOL06 電力系統排出係数算定ツール
TOOL27 投資分析

4-3. 小規模方法論新設・改訂

(会議録 para30-32)

2) 結果 - 採択

- (新設) TOOL30 再生不能バイオマス(fNRB)算定ツール
- (改訂) AMS-I-E 熱利用のための再生不能バイオマスからの燃料転換
AMS-II-G 熱利用のための再生不能バイオマスの効率向上

次回理事会(EB#98) 2018年 2月27-3月2日 にドイツ・ボンにて開催予定。